



第141号

平成30年3月発行

編集・発行
社会福祉法人
松野町社会福祉協議会

〒798-2101
北宇和郡松野町大字松丸1661-13
TEL (0895) 42-0794
FAX (0895) 20-5311

まつの社協だより

つなげよう！ 地域での支えあい活動



しあわせに暮らせる地域づくりのために活動されている
あいあるみなさんをご紹介します！



朗読ボランティア
「虹」のみなさん

松野西小学校では、毎月1回、朝の15分間「本の読み聞かせ会」が行われています。

低・中・高学年の3つに分かれて、毎回3人のボランティアさんが、読み聞かせのボランティア活動をされています。

Q 読み聞かせのボランティア活動の楽しさを教えてください！

A 最初はざわついていた子ども達が、本を読み始めると、どんどん本の世界に吸い込まれ夢中になっていく姿に、ボランティア活動の楽しさや魅力を感じています。また、先生から「読み聞かせ会が始まって、読書好きな子どもが増えた」と伺ったことも活動をしてよかったなと思いました。

Q 読み聞かせを通して子ども達にどんなことを伝えたいですか！

A 本を通して、一生懸命生きること、命や絆を大切にすることを伝え、自分の将来を考えるきっかけになることを願っています。

赤十字 地域事業レポート



めくもい子育て広場

日本赤十字社では、子どもが元気ですくすくと育つことができる地域社会を目指して、子育て支援事業を実施しています。

今回は、松野町子育て支援センター「つくしんぼ」参加親子のみなさんと松野町赤十字奉仕団のみなさんが、日本赤十字社愛媛県支部の方から、子どもの食事のことや応急手当の方法を教わりました。



子どもの健やかな成長のために規則正しい生活リズムを心がけることや、子どもが事故にあった時、すぐに手当ができるよう、実践を通して学びました。



ひだまり赤十字

高齢者の閉じこもりを防ぎ、健康でいきいきと暮らせる環境づくりのため、赤十字地域高齢者生活支援活動を実施しています。

今回は、延野々五郎丸集会所で開催し、延野々地域サロンのみなさんが参加されました。

日本赤十字社愛媛県支部の方から、防災教育と簡単に組み組める転倒予防体操を教えてくださいました。

また、日頃のサロン活動でもみんなで出来る、



脳トレクリエーションとリラクゼーションを学び、楽しみながら笑顔で交流を深めました。



これらの活動は、赤十字の目的や事業に賛同していただいた皆様からの寄付金を財源として実施されています。

受賞 おめでとうございます

第65回 愛媛県 社会福祉大会

永年にわたり福祉活動や地域福祉の向上にご尽力された功績により、表彰された皆様をご紹介します。今後も益々のご活躍をご祈念いたします。



愛媛県社会福祉協議会会長表彰

- ・社会福祉施設功労
山田 かすみ 様 (吉野生保育園)
- ・社会福祉協議会・民間社会福祉団体功労
岩城 龍司 様

愛媛県民生児童委員協議会会長表彰

- ・永年勤続
曾根 藤光 様 (豊岡後地区)
沖 留美子 様 (松丸地区)

第6回 福祉のつどい 開催しました。



住民のみなさんに気軽に参加していただき、福祉を身近なものとして感じてもらい、一緒に考える機会として、「福祉のつどい」を毎年度開催しています。

今回は、四国中央市にある豊岡台病院の病院長、枝廣篤昌先生より、「笑いのチカラ」というテーマでご講演いただきました。

枝廣先生は日本笑い学会四国支部代表で「芸乃虎や志(げいのこやし)」の高座名をお持ちで、落語を交えて笑うことの効果や大切さを楽しく伝えていただきました。

「笑う」ことは百薬の長であり、人を引きつけるチカラがあり、お互いに笑い合うことによって仲良くなることができ、笑いでのびやかになりゆとりを生む作用があるということです。心豊かに、楽しく元気に生活するために、たくさん笑いましょう！



花丸師はるまんさんによる
バルーンアートショー

宇和島徳洲会病院による
健康チェック

まごころ銀行 助成事業 報告！

まごころ銀行とは、皆様の善意（寄付・寄贈）をお預かりし、地域福祉に役立てるシステムです。このまごころ銀行を活用して、地域の住民活動や、公的なサービスでは対応が困難な生活課題を解決するためのボランティア団体・住民組織などが実施する活動を公募により応援しています。

今年度は、吉野生スポーツ少年団へ助成し、活動に役立てていただきました。今後も楽しい活動が続くことを願っています。

吉野生スポーツ少年団のみなさんより、お礼のお便りをいただきましたのでご紹介します。



先日は、ぼくたちのユニフォームを購入するために 寄付をしていただき、ありがとうございました。新しいユニフォームを着て、小学校最後の試合に出場でき とてもうれしかったです。力を出し切り、くいのない試合ができました。六年生が卒団し、人数は少なくなるけど、下級生達も、一生けん命がんばっています。これからも応援よろしくお願ひします。本当に、ありがとうございました。

吉野生スポーツ少年団 主将

九州北部豪雨災害 義援金 お礼とご報告

平成29年7月の九州北部地方大雨災害にて被災された方に対する義援金として、募金箱を町内7か所（松野町役場、松野町中央診療所、ぼっぼ温泉、虹の森公園レストラン、吉野生支所、JA目黒店、松野町社会福祉協議会）の施設において設置し、7月14日から12月27日までご協力いただきました。

おかげさまで、多くの皆様から善意のご協力をいただき、49,102円の義援金をお預かりいたしました。

皆様からいただきました義援金は、12月28日に日本赤十字社へ送金いたしました。その後、被災県に設置された義援金配分委員会を通じて、被災された方に届けられます。

あ り が と う ご ざ い ま し た